

寒さが厳しくなるとともに、受検も少しずつ近づいてきました。

ここで、10月に開催された学校説明会で、生徒会執行部のメンバーがお話ししたことをもとに、執行部が、今、皆さんに伝えたいことをまとめました。

朝日高校を受検しようか迷っている人も、もう決めている人も、ぜひ一度目を通してみてください！

朝日高校は…

- 一生の仲間に出会える場
- 長い歴史があるからこそのあたたかさがある
- 高い志を持つ友達がすぐそばにいる

朝日には、学ぶための環境と、様々なことに挑戦できるチャンスがあります

入試について

※さまざまな考えのうちの一部です

- 基礎固め → 過去問や、発展的な問題へと
- 過去問を解いて、間違ったところ、分からないところを復習し、穴がないようにする
→ 過去問の中から見えてくる傾向は多いので、それを大切に

【独自問題】 国語・数学・英語

- 記述は少し多めだが、中学校での基礎内容がテストに反映されているため、基礎を活用して、一枚の紙の中で、どのように自分の考えを表現できるかがカギ（結局は、基礎が固まっていれば対応できるはず！）
- 中学校から高校の学習には大きな転換があるが、独自問題は、そのよい橋渡しになってくれる

【理科・社会】

- 授業で習ったことをその場で覚えるなど、コツコツと取り組んでみる
- 中学校での自己診断テストなどもうまく使って確実にしておこう！

メッセージ

- 勉強に近道はないので、努力しないとなかなか結果が出ないこともありますが、独自入試が、今後朝日高校で生活を送っていく際のもとになってくれます！
- 独自入試は難しく、内容も濃くて大変だと思うが、それにたどり着くまで、勉強習慣を身に付けていけば、乗り越えていけるはず
- 分からない問題を自分で考えてみて、分かった時の喜びは、高校での学習での「おもしろさ」につながっているように思います

過去問に向き合うことが、きっと自分の糧になるから、それに向き合うこと自体を楽しんでみよう！

今、あなたの周りには自分と同じような志を持つ友達が少なく、不安に思っているかもしれません。

自分は朝日高校でやっていけるだろうか、と思っている人もいるかもしれません。

でも、大丈夫。

多くの先輩が、それを乗り越え、朝日高校でも、そして卒業後にも、活躍されています。

今からでも、きっと遅くはありません。

皆さんが、3月までの準備期間を活用し、入試の本番に、自信をもって臨めることを願っています！